



トヨクモ

FormBridge

フォームブリッジ トライアル
スタートアップガイド

ver.1.0.0

ごあいさつ

この度はフォームブリッジをトライアルいただきありがとうございます。

本マニュアルは、フォームブリッジのトライアルをご利用いただく方に、3つのフォームの作成をお試しいただき、ご利用頻度の高い項目の設定方法についてご案内しております。

サンプルフォームではお問い合わせフォーム、アンケートフォーム、セミナー申込みフォームと、お客様がよくご利用されるフォームをご用意しておりますので、ぜひお試しくださいませ。

トライアル環境では
プレミアムコースと同じく
全ての機能を使えます！

※コースについては[こちら](#)



ヘルプページは[こちら](#)です。
さらに設定を進めたいとき
などにご参照ください！



0.はじめに

1.お問い合わせフォーム

2.お客様満足度アンケートフォーム

3.セミナーお申込みフォーム

4.よくあるお問い合わせ

5.最後に

0.はじめに

本章では、フォームブリッジのトライアルをはじめた後、初めに行う初期設定と、サンプルのテンプレートファイルからkintoneアプリを作成する方法について案内しています。

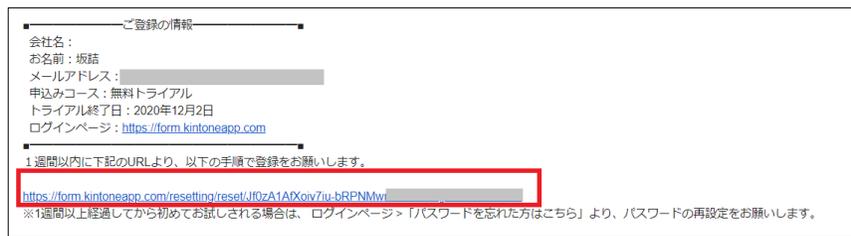
- 0.1 [フォームブリッジの初期設定](#) 必須
- 0.2 [テンプレートファイルからkintoneアプリを作成する](#) 必須


「必須」は必ず確認
いただく項目です



0.1 フォームブリッジの初期設定 必須

- ① 「フォームブリッジのトライアル環境をご用意致しました」というタイトルのメールを確認し、画像内の赤線で囲まれたURLをクリックしてフォームブリッジにアクセスします。



- ② パスワードの設定を行いません。



- ③ フォームブリッジと接続を行うkintoneのURLを指定します。





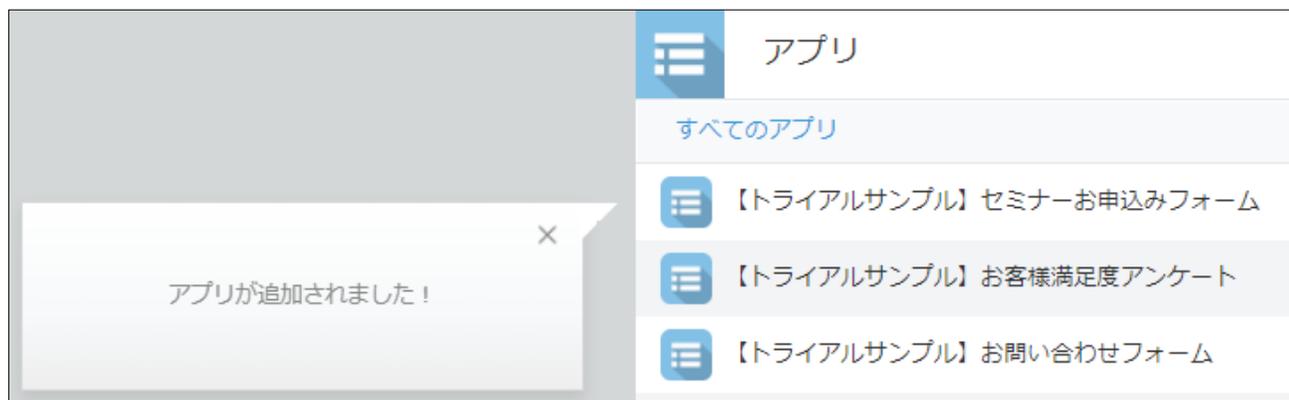
0.2 テンプレートファイルからkintoneアプリを作成する

必須

サンプルのkintoneアプリとサンプルフォームのテンプレートファイルは、[こちらの](#)ページで案内しています。

- 1 kintoneアプリのテンプレートファイルをダウンロードして読み込みます。
設定方法は[こちら](#)
(※テンプレートファイルを読み込んでアプリを作成するには、kintoneのシステム管理権限が必要です。)

- 2 kintoneでテンプレートファイルを読み込むと、画像のように3つのアプリが作成されます。



振り返りメモ①

- ・ トライアル環境にログインできた
- ・ フォームブリッジのパスワードを設定した
- ・ kintoneのURLを設定した
- ・ テンプレートからkintoneアプリを作成した





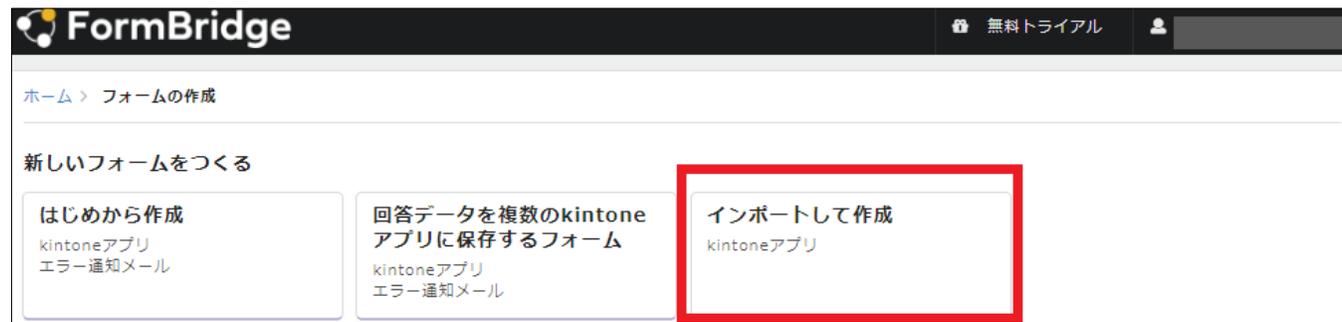
1. お問い合わせフォーム

本章では、問い合わせを受け付けるフォームを作成し、公開されるURLを確認します。自動返信メール、ロゴとfaviconの変更、ボタン等の文言変更についても確認します。

- 1.0 [テンプレートをインポートしてフォームを作成する](#) 必須
- 1.1 [フィールドを設定する](#)
- 1.2 [自動返信メールを送信する](#) 必須
- 1.3 [ロゴとfaviconを変更する](#) 必須
- 1.4 [回答確認画面を設定する](#)
- 1.5 [多言語化設定\(ボタン等の文言変更\)を設定する](#) 必須
- 1.6 [エラー通知メールを設定する](#)

1.0 テンプレートをインポートしてフォームを作成する **必須**

- ① フォームブリッジの設定ページで、**フォームの作成>新しいフォームをつくる>インポートして作成** をクリックします。



- ② kintoneで【[トライアルサンプル](#)】お問い合わせフォーム のアプリを開き、kintoneアプリのURLをコピーしてフォームブリッジの「kintoneアプリURL」欄に貼り付けます。
「[APIトークンはこちらのURLから発行できます](#)」と青いリンクが表示されるので、こちらをクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled 'kintoneアプリの情報'. It contains the following fields and text:

- kintoneアプリのURL ***: A text input field containing 'https://[redacted].cybozu.com/k/1/'.
- APIトークン ***: A text input field.
- A light blue informational box with the following text:
 - APIトークンにはレコード追加権限が必要です。また以下の機能を利用する場合は、それぞれ必要な権限を追加してください。
 - フォームブリッジからkintone側にフィールドを同期する機能を利用する場合は、アプリ管理権限が必要です。
 - フォームブリッジとkViewerを連携して編集する機能を利用する場合は、レコード編集権限が必要です。
- APIトークンを生成した後にアプリを更新をする必要があります。
- A red box highlights the text: **APIトークンはこちらのURLから発行できます。**

1.0 テンプレートをインポートしてフォームを作成する **必須**

③ APIトークンを生成し、有効化します。

- 1.) 「生成する」をクリックすると、英数字の文字列が生成されますので、こちらを末尾まで全てドラッグしてコピーします。
- 2.) 「アクセス権」の「レコード追加」にチェックを入れます。
- 3.) 左上の青い「保存」ボタンを押下します。
- 4.) 画面右上の「アプリを更新」を押下し、「OK」をクリックすると、APIトークンが有効化されます。



④ コピーしたAPIトークンを入力欄に貼り付け、「フォームを作成して次へ」をクリックします。



1.0 テンプレートをインポートしてフォームを作成する 必須

- ⑤ [こちら](#)のページから「お問い合わせフォーム」をクリックすると、「inquiry-form.zip」ファイルがダウンロードされます。フォームブリッジの画面上にて、「参照」ボタンを押し、ダウンロードしたファイルをアップロードして、「公開フォームとして保存」を押します。

ホーム > フォームの作成 > インポートして作成 > Step 2

kintoneアプリ ② インポート

フォームブリッジ環境からエクスポートしたテンプレートファイルを読み込んで、フォームを作成します。
[参照]を押して、ファイル(.zip)を選択してください。

インポート*

参照...

inquiry-form-sample.zip

タイトル*

お問い合わせフォーム

公開フォームとして保存 非公開フォームとして保存

- ⑥ 「公開中のフォームを見る」を押すと、「お問い合わせフォーム」が表示されます。もし「公開中のフォームを見る」が表示されていない場合は、「編集完了して更新」、「反映する」を押し、次に「公開する」を押下して公開すると「公開中のフォームを見る」ボタンが表示されます。

ホーム > フォームの詳細

【トライアルサンプル】お問い合わせフォーム

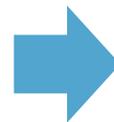
フォームは現在公開中で 公開中のフォームを見る 編集をやり直す... 編集完了して更新... 非公開にする...

基本情報

フォームにおいて公開するフィールドの種類や配置を設定できます。

プレビュー

kintoneアプリからフィールドを同期...



OVD株式会社

お問い合わせフォーム

お名前*

お電話番号*

メールアドレス*

お問い合わせ内容*

印刷

確認

1.1 フィールドを設定する ライトコース以上

フォームの基本構成を設定する> フィールド設定

1.1.1 必須項目の設定

「会社名」「お名前」「電話番号」「メールアドレス」「お問い合わせ内容」「お問い合わせの詳細内容」のフィールドは必須項目に設定されています。
必須項目、フィールドの初期値等は各フィールドにマウスオンした時に表示される緑アイコン「[フィールドの設定](#)」より設定可能です。

The screenshot shows the Kintone form editor for a trial sample form titled 'お問い合わせフォーム'. The left sidebar contains a menu with 'フィールド設定' (Field Settings) selected. The main area shows a table of fields with a 'フィールドの設定' (Field Settings) button highlighted by a red box. The table has columns for 'フィールドタイプ' (Field Type) and '会社名' (Company Name). The field type is '文字列(1行)' (Text (1 line)).

フィールドタイプ	会社名
ラベル	
ABC 文字列(1行)	
リッチエディター	
文字列(複数行)	



設定を変更したときは
青い「**保存**」ボタンをお忘れなく！

「**編集完了して保存**」を押すと
公開フォームに反映されます。

1.1.2 フィールドの並べ替え

各フィールドをマウスオンした状態でドラッグ&ドロップをすることで、フィールドの並べ替えが可能です。
フィールドの並べ替え方法の詳細は[こちら](#)をご確認ください。



1.2 自動返信メールを送信する

必須

スタンダードコース以上

フォームの基本構成を設定する> 自動返信メール

フォームから登録いただいたお客様へ自動で返信メールを送ることが可能です。

【トライアルサンプル】お問い合わせフォーム では、予め自動返信メールの文章が設定されています。
{{会社名}}のように、二重の波括弧内にフィールドコードを記載すると、
フォームに入力されたデータをそのまま引用し、自動返信メール内に記載することが可能です。

このメッセージは、システムより自動送信されています。
返信は受付けておりません。

{{会社名}}
{{お名前}}様

この度は〇マロ株式会社にお問い合わせをいただき、誠にありがとうございます。
以下のお問い合わせを受け付けました。

■お問い合わせ内容
{{お問い合わせ内容}}
{{お問い合わせの詳細内容}}

2営業日以内にご連絡させていただきます。
よろしくお願い致します。

※本メールにお心当たりのない場合は、お手数ですが下記メールアドレスに
返信いただけますようお願い申し上げます。
xxxxx.xxxxx@xxxxx.xxx

今後とも、〇マロ株式会社を宜しくお願い申し上げます。

〇マロ株式会社
電話 000-0000-0000
Email xxxxx.xxxxx@xxxxx.xxx
受付時間 午前9時~午後6時（土日祝を除く）



1.2 自動返信メールを送信する

必須

スタンダードコース以上



自動返信メールについて
もっと詳しく知りたい方は[こちら](#)

フォームの基本構成を設定する> 自動返信メール

差出人アドレス **①**
noreply@form.kintoneapp.com

任意の送信元からメールを送信したい場合は、kMailer自動返信メールをご利用ください。

差出人名 **②**
〇〇〇株式会社カスタマーサポート

差出人が長すぎる場合、差出人名を使わずに送信します。

宛先アドレス **③**
メールアドレス(メールアドレス: ▾)

宛先名 **④**
お名前(お名前) ▾

宛先が長すぎる場合、宛先名を使わずに送信します。

バウンス(送信エラー)発生時、管理者に通知する **⑤**

✓ 保存

- ①差出人アドレスは「noreply@form.kintoneapp.com」で固定されています。
- ②差出人名は任意の名称に変更可能です。

③宛先とするフィールドを指定します。
※メールアドレスフィールドの設定で必須項目にしたり、メールアドレスの形式チェックを設定することが可能です。

④宛先名とするフィールドを指定します。

⑤バウンス(送信エラー)が発生した場合に、管理者に通知を行います。
入力されたメールアドレスに、送信した自動返信メールが届かない場合に
管理者(登録されたログインメールアドレス)にメールを送信します。
この送信先アドレスは、
ユーザー名> アカウント情報> メールアドレス から変更可能です。

※送信した自動返信メールが届かない場合など、
フォームブリッジのシステムで予め検知出来ず、
自動返信メールの送信後にエラーが発生した場合に管理者に通知を行います。

kintoneへ保存が出来ない等のフォームブリッジ側で検知したエラーの際には、
任意のアドレスにメールで通知することが可能です。
エラー通知メールの設定の詳細は[1.6 エラー通知メールを設定する](#)
をご確認ください。



1.3 ログとfaviconを変更する

必須

ライトコース以上

1.3.1 ログを変更する

フォームの見た目を設定する > ログ

フォームに予め設定されている「O▽□株式会社」のロゴを変更可能です。

「参照」からファイルをアップロードすると、ロゴが変更されます。

ロゴの推奨サイズは特にありませんが、予め設定している「O▽□株式会社」のサンプルロゴは629×112px、フォームを新規作成した際の「Form Bridge」のロゴは422×64pxとなっています。



1.3.2 faviconを変更する

フォームの見た目を設定する > favicon

フォームに予め設定されているfavicon(Webブラウザのタブに表示されるアイコン)を変更可能です。

「参照」からファイルをアップロードすると、faviconが変更されます。

faviconの推奨サイズは特にありませんが、予め設定されているfaviconは16×16pxとなります。



1.4 回答確認画面を設定する

ライトコース以上

フォームの見た目を設定する > 回答確認画面

「確認画面を表示する」にチェックを入れることで、
フォームの投稿前に、回答者が入力した内容を確認するために、確認画面を設けることができます。

ホーム > フォームの詳細

お問い合わせフォーム

フォームは現在公開中です [公開中のフォームを見る](#)

フォームの見た目を設定する

フォームの投稿前に回答者が回答内容を確認できる画面を設けることができます。

▼ タイトル

☑ 確認画面を表示する

✓ 保存

🔆 背景色

📎 ロゴ

✓ 回答確認画面

回答確認画面には、フォーム上に表示されているフィールド名と、入力された内容が表示されます。
添付ファイルは添付されたファイルのファイル名が表示されます。

「戻る」を押すと、入力内容を保ったまま入力画面に戻り、回答内容を修正できます。

※回答確認画面に表示されている内容を変更することは出来ません。

お問い合わせフォーム

会社名	トヨクモ株式会社
部署名	人事部
お名前	山田太郎
電話番号	05038166666
メールアドレス	toyokumo@toyokumo.co.jp
お問い合わせ内容	サービスの内容について
お問い合わせの詳細内容	フォームブリッジの導入を検討しています
添付ファイル	回答確認画面1.PNG

← 戻る

✓ 送信する



1.5 多言語化設定(ボタン等の文言変更)を設定する **必須**

スタンダードコース以上

フォームの見た目を設定する > 多言語化設定を編集する

フォームにアクセスするブラウザの言語設定によって表示する文言が変わります。
「日本語」の列の文言を変更することで、回答ボタン等を任意の文言に変更可能です。

※フォームブリッジにログインしているブラウザでは日本語で表示されます。
※フィールド名や、選択肢を変更できるフィールドは、[こちら](#)より確認出来ます。

ホーム > フォームの詳細

【トライアルサンプル】お問い合わせフォーム

フォームは現在公開中です [公開中のフォームを見る](#) [編集をやり直す...](#) [編集完了して更新...](#) [非公開にする...](#)

多言語化設定の編集ができます。表示する文言はフォームにアクセスするブラウザの言語設定によって変わります。多言語化に利用できる文言は、以下の通りとなります。

- 回答ページのボタンに利用されている文言
- エラーページに利用されている文言
- フォームのタイトル
- フィールド名
- フィールドの選択肢
- 完了画面のメッセージ
- ステップフォームのタイトルと説明

多言語化設定を編集する [プレビュー](#)

元の文言	日本語	英語	中国語
回答	送信する	Post	提交
確認	確認する	Confirm	确认
次へ	次へ	Next	下一页
戻る	戻る	Back	返回首页
参照	参照	Click to Upload	参照
選択	選択	Select	选择
前の画面に戻る	前の画面に戻る	Back to previous page	返回上一页



多言語化設定について
もっと詳しく知りたい方は[こちら](#)



1.6 エラー通知メールを設定する

ライトコース以上

エラーに備える> エラー通知メール

kintoneへの登録が失敗した際などに、任意のメールアドレスに通知を送信出来ます。

予め以下のような文章が設定されています。

自動返信メールと同様に、`{{会社名}}`のように二重の波括弧内にフィールドコードを記載することで、フォームに入力されたデータをそのまま引用し、エラー通知メール内に記載することが可能です。

このメッセージは、システムより自動送信されています。
返信は受付けておりません。

いつも、トヨクモ フォームブリッジを
ご利用いただき、誠にありがとうございます。

回答後処理中に、以下のエラーが発生しました。

■ ----- ■
`{{__errorMessage__|trans}}`
■ ----- ■

※本メールにお心当たりのない場合は、お手数ですが下記メール宛に
返信いただけますようお願い申し上げます。

今後とも、フォームブリッジをよろしくお願い申し上げます。

トヨクモ株式会社
050-3816-6666
toyokumo@toyokumo.co.jp



振り返りメモ②

- ・ フォームを作成できた
- ・ 自動返信メールが届いた
- ・ 自社のロゴ、faviconを設定した
- ・ ボタンの文言の変更を確認した

2.お客様満足度アンケートフォーム

本章では、アンケートフォームを作成し、公開されるURLを確認します。
一時保存機能、ステップフォーム、管理者通知メールについても確認します。

2.0 [テンプレートをインポートしてフォームを作成する](#) 必須

2.1 [入力内容の一時保存](#) 必須

2.2 [ステップフォーム](#) 必須

2.3 [管理者通知メール](#) 必須



2.0 テンプレートをインポートしてフォームを作成する 必須



フォーム作成方法は[こちら](#)
で詳しく案内しています

- ① [こちら](#)のページから「お客様満足度アンケートフォーム」をクリックして「satisfaction-form.zip」ファイルをダウンロードし、zipファイルをそのままインポートしてフォームを作成します。

- ② 以下のようなフォームが作成されます。

お客様満足度アンケート

① お客様について ② 弊社サービスについて ③ ご意見・ご要望

弊社のサービスをご利用いただき、ありがとうございます。
この度、さらなるサービスの向上を目的とし、アンケートを実施する運びとなりました。
お忙しいところ恐れ入りますが、下記のアンケートにご協力いただき、ご意見をお聞かせ願えますと幸いです。

性別
 男性 女性

年齢
 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

ご職業
 主婦 会社員 公務員 自営業 パート・アルバイト 学生 その他

その他の場合、こちらにご入力ください。

2.1 入力内容の一時保存

必須

プレミアムコース

フォームの基本構成を設定する> 入力内容の一時保存

「一時保存機能を利用する」にチェックを入れることで、回答者が回答の途中に回答内容を一時保存することが出来ます。

The screenshot shows the Kintone form editor interface for a form titled '【トライアルサンプル】お客様満足度アンケートフォーム'. The left sidebar contains a menu with options like '基本情報', 'フォームの基本構成を設定する', 'kintoneアプリ', 'フィールド設定', 'スマートフォン用フィールド設定', '自動返信メール', '入力内容の一時保存', and 'ホット対策'. The '入力内容の一時保存' option is selected. The main content area shows a toggle switch for '一時保存機能を利用する' which is turned on. Below this, there is a warning message: '既に回答者が多くのフォームで一時保存をしている場合、正常に保存されない場合があります。回答者がブラウザのプライベートモードを使用している場合、一時保存機能を使えない可能性があります。' A '保存' (Save) button is visible at the bottom.

回答内容はブラウザに保存されるため、同一端末の同一ブラウザでフォームのURLに再度アクセスすると、ポップアップが表示され、一時保存された内容から再開するか、一時保存内容を削除して最初から回答を再開するか選択出来ます。
※回答者がブラウザのプライベートモードを使用している場合、一時保存機能を使えない可能性があります。

The screenshot shows a survey form titled 'お客様満足度アンケート' from '株式会社'. A dialog box titled '一時保存' (Temporary Save) is displayed in the foreground, asking '回答中のデータがあります。再開しますか?' (There is data in progress. Do you want to resume?). The dialog box has two buttons: '再開する' (Resume) and '最初から' (Start from the beginning). The background shows the survey form with a progress indicator and a 'ご意見・ご要望' (Opinion/Request) button.

2.2 ステップフォーム

必須

スタンダードコース以上

回答/処理の流れを設定する> ステップ(複数画面)フォーム

フォーム内容を複数の画面に分け、フォーム画面を見やすくしたり、入力しやすくしたりすることが出来ます。「お客様満足度アンケートフォーム」では、予め3ページに各フィールドが振り分けられています。

お客様満足度アンケートフォーム

フォームは現在公開中です 公開中のフォームを見る

編集をやり直す... 編集完了して更新... 非公開にする...

エラーに備える

- エラー画面
- エラー通知メール
- 回答後処理の自動リトライ
- エラー画面の高度なカスタマイズ

フォームに制限を設ける

- 回答数を制限する
- 公開期間を設定する
- 匿名認証を利用する
- IP制限を利用する
- リソースの読み込みを制限する

回答/処理の流れを設定する

- 回答内容で表示を制御(条件分岐)
- ステップ(複数画面)フォーム
- 回答後の自動処理

他サービスと連携する

- kViewerと連携する
- プリントクリエイターと連携する
- kMailerと連携する
- Googleアナリティクスと連携する

複数の画面に渡るフォームを設定できます。
無料トライアルの方へ: この機能はスタンダード、もしくはプレミアムコースで利用できます。

ステップフォームを利用する

ステップ数 ①

おお客様について ②

おお客様について ③

フィールド構成 ④

チェック	フィールド名	説明
<input checked="" type="checkbox"/>	はじめに	
<input checked="" type="checkbox"/>	性別	
<input checked="" type="checkbox"/>	年齢	
<input checked="" type="checkbox"/>	ご職業	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他の場合、こちらにご入力ください。	Q1. 弊社サービスをどこでお知りになりましたか?
<input type="checkbox"/>	その他の場合、こちらにご入力ください。	Q2. 弊社サービスの利用頻度を教えてください。
<input type="checkbox"/>	その他の場合、こちらにご入力ください。	Q3. 弊社サービスを利用する理由を教えてください。(複数回答可)
<input type="checkbox"/>	ご利用の理由について、その他にもございましたらご記載ください。	Q4. 弊社サービスに対する満足度を教えてください。
<input type="checkbox"/>	Q5. 弊社サービスに対するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。	終わりに

⑤ 保存

①ステップ数を変更できます。

②ステップの追加/移動をします。

①で設定したステップ数に満たない場合、
+ボタンからページの追加が出来ます。
←→ボタンでページを移動できます。

③ページのタイトル(必須)、補足説明を入力できます。

④ページに表示するフィールドを設定します。

緑色：現在のページで表示されるフィールド

紫色：どのページにも所属していないフィールド

灰色：他のページで表示されるフィールド

緑色・紫色のフィールドをクリックすると、
そのフィールドでの表示・非表示を切り替えます。

⑤設定を保存します。

ラベルや罫線を含め、表示する全てのフィールドを設定すると、
保存ができるようになります。

※いずれのページにも所属しないフィールドがある状態では
保存が出来ません。

2.3 管理者通知メール

必須

プレミアムコース

回答/処理の流れを設定する > 回答後の自動処理

フォームから回答を受け付けた際に、指定したメールアドレスに通知を行うことが出来ます。

【トライアルサンプル】お客様満足度アンケートフォーム では、予め管理者通知メールの文章が設定されています。
{{会社名}}のように、二重の波括弧内にフィールドコードを記載すると、
フォームに入力されたデータをそのまま引用し、管理者通知メール内に記載することが可能です。

ホーム > フォームの詳細

お客様満足度アンケートフォーム

フォームは現在公開中です 公開中のフォームを見る 編集をやり直す... 編集完了して更新... 非公開にする...

JavaScript/CSSでカスタマイズ

エラーに備える

- エラー画面
- エラー通知メール
- 回答後処理の自動リトライ
- エラー画面の高度なカスタマイズ

フォームに制限を設ける

- 回答数を制限する
- 公開期間を設定する
- 暗号認証を利用する
- IP制限を利用する
- リソースの読み込みを制限する

回答/処理の流れを設定する

- 回答内容で表示を制御(条件分岐)
- ステップ(複数画面)フォーム
- 回答後の自動処理

他サービスと連携する

フォームへ回答があった後の処理を設定します。
無料トライアルの方へ: この機能はプレミアムコースでのみ利用できます。

回答後処理を追加する... ←新規追加

回答

編集

管理者通知メール
回答時に管理者に通知メールを送信する処理

実行済みの処理でエラーが発生

エラー通知メール
エラー発生時に管理者にエラー通知メールを送信する処理

完了

このメッセージは、システムより自動送信されています。
返信は受付けておりません。

{{__title__}}への回答がありました。
回答情報は以下です。

性別 {{性別}}
年齢 {{年齢}}
職業 {{ご職業}} {{職業その他}}

Q1認知経路 {{認知経路}} {{認知経路その他}}
Q2利用頻度 {{利用頻度}}
Q3利用理由 {{利用理由}}
その他理由 {{利用理由その他}}
Q4満足度 {{満足度}}
Q5意見要望 {{意見要望}}

なお、以下のURLより、回答情報を確認可能です。
{{__kintoneBridgeRecordUrl__1}}

上記のURLが無効な場合、回答処理中にエラーが発生している可能性が高いため、
フォームブリッジの回答エラーログよりご確認下さい。



2.3 管理者通知メール

必須

プレミアムコース

回答/処理の流れを設定する > 回答後の自動処理

差出人アドレス ①
noreply@form.kintoneapp.com

任意の送信元からメールを送信したい場合は、kMailer自動返信メールをご利用ください。

差出人名 * ②
トヨクモ株式会社

差出人が長すぎる場合、差出人名を使わずに送信します。

宛先アドレス * ③
aki.sakazume@toyokumo.co.jp

宛先名 ④
トヨクモ株式会社

宛先が長すぎる場合、宛先名を使わずに送信します。

✓ 保存

①差出人アドレスは「noreply@form.kintoneapp.com」で固定されています。

②差出人名は任意の名称に変更可能です。

③管理者通知メールを送信する宛先アドレスを入力します。

④宛先名は任意の名称に変更可能です。

※差出人名と宛先名はデフォルトでユーザー名が入力されています。

振り返りメモ③

- ・一時保存機能について理解した
- ・ステップフォームについて理解した
- ・管理者通知メールについて理解し、回答時に届くことを確認した



3.セミナーお申込みフォーム

本章では、セミナーへの申込みを受け付けるフォームを作成し、公開されるURLを確認します。
回答数の制限、条件分岐、自動採番についても確認します。

3.0 [テンプレートをインポートしてフォームを作成する](#) 必須

3.1 [回答数を制限する](#) 必須

3.2 [回答内容で表示を制御する\(条件分岐\)](#) 必須

3.3 [自動採番](#) 必須

3.0 テンプレートをインポートしてフォームを作成する

必須



フォーム作成方法は[こちら](#)
で詳しく案内しています

- ① [こちら](#)のページから「セミナーお申込みフォーム」をクリックして「seminar-form.zip」ファイルをダウンロードし、zipファイルをそのままインポートしてフォームを作成します。

- ② 以下のようなフォームが作成されます。「お名前」「電話番号」「メールアドレス」「弊社サービス導入状況」「個人情報保護方針」は必須に設定されています。

セミナーお申込みフォーム

【活用事例満載！Kintone連携サービスセミナー】
定番のKintone連携製品を解説します。

こちらのセミナーはweb上で行うウェビナー形式となります。
YouTube Liveにて配信いたします。お申込み後に詳細を案内いたします。

日時：2000年0月0日（O）14：00～16：00

参加費：無料
定員：なし
対象：kintoneをこれから使用しようと考えている方、既に使用していてもっと便利に活用できないか考えている方

貴社名

部署名 お名前*

電話番号* メールアドレス*

弊社サービス導入状況*
 導入済 検討中(お話し利用含む) パートナー企業である

個人情報保護方針* 同意する [弊社プライバシーポリシーはこちら](#)

弊社サービスへの不備点や、ご意見があればお聞かせいただけますでしょうか。(セミナー中に紹介させていただくことがあります)*
 はい 特になし

確認



個人情報保護方針に同意した人のみ
申し込み可能とする方法は[こちら](#)



3.1 回答数を制限する

必須

プレミアムコース

フォームに制限を設ける > 回答数を制限する

「回答数を制限する」にチェックを入れることで、フォームへの回答数の上限を設定することができます。

ホーム > フォームの詳細

【トライアルサンプル】セミナーお申込みフォーム

フォームは現在公開中です [公開中のフォームを見る](#) [編集をやり直す...](#) [編集完了して更新...](#) [非公開にする...](#)

フォームに制限を設ける

- 回答数を制限する
- 公開期間を設定する
- 簡易認証を利用する
- IP制限を利用する
- リソースの読み込みを制限する

回答数上限:

[保存](#) [プレビュー](#)

フォームへの回答数の上限を設定することができます。回答数が設定した上限に達した場合、公開フォームページではフォームは表示されず、代わりに回答締切りのメッセージが表示されます。
無料トライアルの方へ: この機能はプレミアムコースでのみ利用できます。

回答数が設定した上限に達した場合、公開フォームページではフォームは表示されず、代わりに回答締切りのメッセージが表示されます。

セミナーお申込みフォーム

受付は終了しました。

[前の画面に戻る](#)

エラーメッセージは
[多言語化設定](#)で変更できます





3.1 回答数を制限する

必須

プレミアムコース

フォームに制限を設ける > 回答数を制限する

現在の回答数はフォームブリッジのトップ画面で確認できます。

フォーム管理名	公開状態	kintoneアプリID	エラー	回答数	最終回答日時	コピー
【トライアルサンプル】セミナーお申込みフォーム	公開	6035	0	2 / 20	2020/11/6 10:04	
【トライアルサンプル】お問い合わせフォームアプリ	公開	6028	0	0		
【トライアルサンプル】お客様満足度アンケートフォーム	公開	6037	0	0		

回答数をリセットしたい場合は、**基本情報 > 統計情報** にて初期化が可能です。

※フォームブリッジの回答数のみリセットされます。回答はkintoneアプリに登録されるため、消えることはありません。

ホーム > フォームの詳細

【トライアルサンプル】セミナーお申込みフォーム

フォームは現在公開中です [公開中のフォームを見る](#) [編集をやり直す...](#)

- 基本情報
- 統計情報

フォームの基本構成を設定する

- kintoneアプリ
- フィールド設定
- スマートフォン用フィールド設定

最終回答日時	2020/11/6 9:49	回答数と最終回答日時を初期化する...
回答数	1	
回答エラー数	0	回答エラーログを確認する



3.2 回答内容で表示を制御する(条件分岐)

必須

スタンダードコース以上

回答/処理の流れを設定する > 回答内容で表示を制御(条件分岐)

「セミナーお申込みフォーム」には、予め条件分岐が設定されています。
「弊社サービスへの不明点や、ご意見があればお聞かせいただけますでしょうか。」の設問で「はい」をクリックすると、「不明点やご意見など」の入力欄が表示されます。

弊社サービスへの不明点や、ご意見があればお聞かせいただけますでしょうか。(セミナー中に紹介させていただくことがあります)*

はい 特になし

不明点やご意見など

[Text input field]

- 1 条件分岐を利用する場合、「条件分岐を利用する」にチェックを入れ、「条件分岐の追加」から分岐させる条件を指定するフィールド、表示を制御するフィールドをそれぞれ選択します。

リソースの読み込みを制限する

条件分岐を利用する

回答/処理の流れを設定する

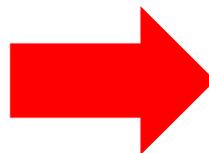
回答内容で表示を制御(条件分岐)

ステップ(複数画面)フォーム

回答後の自動処理

+ 条件分岐の追加 ...

保存



条件分岐の追加

分岐させる条件を指定するフィールド

弊社サービスへの不明点や、ご意見があればお聞かせいただけますでしょうか。(セミナー)

表示を制御するフィールド

不明点やご意見など

+ 追加

3.2 回答内容で表示を制御する(条件分岐)

必須

スタンダードコース以上

回答/処理の流れを設定する > 回答内容で表示を制御(条件分岐)

② 条件分岐を動作させる条件を設定します。

条件分岐を利用する

条件分岐

論理タイプ ①
全ての条件を満たした場合

条件 ②
弊社サービス = (等) はい

条件を満たした場合に表示するフィールド ③
不明点やご意見など

+ 条件分岐の追加 ...

✓ 保存

① 論理タイプを設定します。2つ以上の条件がある場合、全ての条件を満たした場合に表示する(and条件)、もしくは1つ以上の条件を満たした場合に表示する(or条件)が選択できます。

② どの選択肢が選択されたときに、指定したフィールドを表示するか設定します。

③ 条件を満たした場合に表示するフィールドを選択します。

条件分岐について
もっと詳しく知りたい方は[こちら](#)



3.3 自動採番

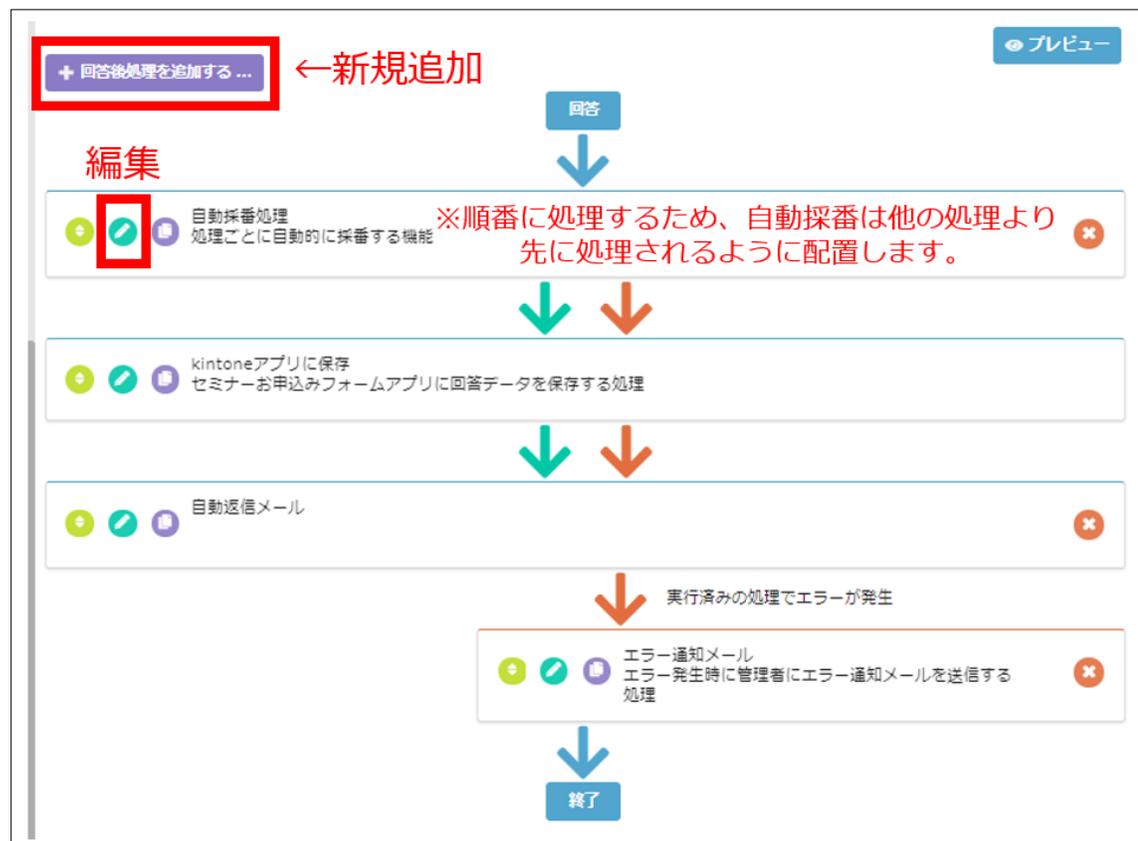
必須

プレミアムコース

回答/処理の流れを設定する > 回答後の自動処理

フォームから回答がある度採番を行う機能です。採番した値はkintoneに保存するほか、自動返信メールでお客様に案内できます。セミナーお申込みフォームでは、予め「001」から1ずつカウントするよう設定されています。

- 1 回答処理を追加する場合は「回答後処理を追加する」から設定できます。追加した場合、一番下に追加されますが、他の処理に反映させるため、自動採番は他の処理より先に処理されるように配置します。



3.3 自動採番

必須

プレミアムコース

回答/処理の流れを設定する > 回答後の自動処理

自動採番処理

処理条件 *

常に

名前 *

自動採番処理

説明

処理ごとに自動的に採番する機能

採番の前に0をつけて桁数を揃える

桁数 ①

- 3 +

処理ごとの増分 ②

- 1 +

現在の採番値を変更する ③

✓ 保存

② 自動採番する値について設定します。

- ①自動採番の桁数を変更したい場合、「採番の前に0をつけて桁数を揃える」にチェックを入れ、桁数を指定します。「3」であれば「001」のような値が登録されます。
- ②処理ごとに数値がいくら増えていくか設定します。「1」の場合は「1,2,3,...」 「3」の場合は「1,4,7,...」のようにカウントします。
- ③「現在の採番値を変更する」にチェックを入れ、保存、編集完了すると、次に回答された時点から採番値が変更されます。値をリセットしたいときなどに利用します。

3.3 自動採番

必須

プレミアムコース



自動採番について
もっと詳しく知りたい方は[こちら](#)

回答/処理の流れを設定する > 回答後の自動処理

- ③ kintoneアプリに保存する際は、[フォームの基本構成を設定する > kintoneアプリ](#) で保存用フィールドを設けて連携の設定を行います。

kintoneアプリの保存先フィールド

Form Bridge kintone

自動採番(__auto_increment__) → 受付番号(受付番号)  

- ④ 自動返信メール内に挿入したい場合、[フォームの基本構成を設定する > 自動返信メール](#) にて `{{__auto_increment__}}` のフィールドコードで挿入できます。

本文(最大1MB) *

このメッセージは、システムより自動送信されています。
返信は受付けておりません。

受付番号: `{{__auto_increment__}}`

`{{会社名}}`
`{{お名前}}`様

この度は〇〇株式会社セミナーにお申込みをいただきまして誠にありがとうございます。

振り返りメモ④

- 回答数の制限を確認した
- 条件分岐でフォームが制御されることを確認した
- 回答時、自動採番の採番された値が kintone に登録されることを確認した





4. よくあるお問い合わせ

プレミアムコース

【初期値を外す】

- ・ラジオボタンや、必須に設定したドロップダウンの選択肢で、初期値が挿入されるのですが、初期値を外し、「選択してください」と表示させることはできますか？

→カスタマイズによっては可能です。設定方法は[こちら](#)。

【条件分岐によって必須項目が隠れた場合に、回答を完了させる】

- ・「確認」や「回答」のボタンを押下しても、次の画面に遷移しません。

→回答画面の内部でエラーが発生している場合、回答ができない状態となります。
考えられる原因としては下記があります

- ・ 必須項目の初期値を入力せず、非表示に設定している場合
 - ・ 条件分岐の設定にて、「条件を満たした場合に表示するフィールド」が必須になっている場合
- ※条件分岐によって必須項目が非表示になっている場合、カスタマイズによって回答を完了することが可能です。
設定方法は[こちら](#)

【住所を自動入力させる】

- ・ 郵便番号入力から、住所を自動入力させたいです。

→カスタマイズによっては可能です。設定方法は[こちら](#)。

5. 最後に

本マニュアルでは、フォームブリッジをお試しいただくお客様を対象に、サンプルフォームの設定方法、並びにフォームブリッジでご利用いただける各機能をご案内しております。

トライアルを行っていただく上で、本マニュアルや[ヘルプページ](#)をご確認いただきましても解消されないご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせくださいませ。

《お問い合わせ先》
トヨクモ株式会社
TEL : 050-3816-6666
Mail : toyokumo@toyokumo.co.jp